第二 百 + 七 号 議 案

東 京 都地 方 卸 売市 場 条 例 0) 部 を改正 する 条例

右 0) 議 案 を 提 出 す る。

令 和 元年十二月三日

出 者 東 京 都 知 事 小 池 百 合

子

提

京 都 地 方 卸 売 市 場 条例 0) 部 を改 正 する 条例

目

東 次 京 中 都 地 方卸) 第 売 市 条 場 第三 条 例 条) 昭 和 几 を 十六年東京都 第一 条 · 条例第百 第二条) 五十 に、 几 号) 開 0) 設 及 部を び 卸 次 売 のように改 0) 業 務 K 0 正 11 す 0) 許 可 等 第 几 条 第

7

+

几

条) を 地 方卸 売 市場 0) 認定 (第三条・第四条)」 に、 規制 及び監督 (第十 五条 第二十 七 条) __ を 監 督 等 第 五.

第 九 条) に、 (第二十 八条 第三十五条) __ を 「(第 + · 条 第十三条) 」に改め る。

条中 開 設 及び 地 方 卸 売 市 場におけ る卸 売そ 0 他 0) 取 引に 関する規 制 等 を 認定及び 監 督等 13 改 \otimes

第二 条第三 項 中 中 央卸 売 市 場 以 外 0) 卸 売市 場で あ 0 て、 次 0) 各号 0) 一に該当するも *Ø*) ∟ を 「法第十三条 第一 項 0 規 定に ょ

13 係 る 地 方 卸 売 市 場 を設 た卸 置 してそ 場 0) 経営を行う」 項各号を削 を 地 方 卸 売 市 場 を開 設 す 第 る に改 め、 同 条第 知事 Ŧī. 項 中 第 七 条第 項 0 規 定

ŋ

知

事

の認

定を受け

売

市

K

改

め、

同

b,

同

条

第

四

項

中

兀

条の

規

定に

ょ

ŋ

0

許可を受

け、

そ

0)

許

可

に より 第三条を 知 事 削 0) 許 可 を受け、 その 許 可 に係る」 を削 ŋ 同 条第六項 及び第七項を削

第 二章 開設 及び 卸 売 0) 業 務 13 0 11 7 0) 許 可 等 を 第二 章 地 方 卸 売 市 場 0) 認 定 13 改 \Diamond

第 几 [条及び 第 几 条 の二を 削 る。

第 Ħ. 条 0) 見 出 L を (欠格事 由 に 改 め、 同 条 第 項 中 第 几 条 0) 許 可 0 申 請 が 次 0) 各 号 0 13 ず n か 13 該 当 するときは

同 条 0) 許 可 を 法第 十 兀 条に お ιV 7 準 用 する法第五 条に 定 め るも 0) 0 ほ か 次 0) 各号 0) 11 ず n かに 該当するときは 法第十

第 百 + 七 号 議 案 東 京 都 地 方卸 売市 場 条 例 0) 部 を改正する条例

同 三条第 項 中 · 第 項 号から第三号までを削り、 0 認定又は法第十四条に おいて読み替えて準用する法第六条の変更の認定 第四号を第一号とし、 第五号を第二号とし、 第六号を第三号とし、 以 下 「認定等」とい 第七号から第九号ま 、 う。 に 改

第六条から第七条の二までを削る。

でを

削

り、

同

条第二

一項を削

り、

第二章

中

同

条を第三条とする。

き」に改め、 を 項 0) 食肉」 13 表 「水産物」 第八条の 規定する業務規程をいう。 0) に改め、 項 見出 中 に改 青 「を主たる取 し中 め、 果 「を主たる取扱品目とし、 部 **一**の 「を主たる取扱品目とし、 を 部 類 扱品目とし、 「青果物」 以下同じ。)」 を削り、 に改め、 同 を削 · 条 中 を加え、 ŋ 及び **一**の 「を主たる取扱品目とし、」 __ 及び 部 「を従たる取扱品目 生鮮 類 「を従 「を従たる取扱品目とするも を削 食料品等を従たる取扱品目とするも り たる取扱品目とするも 「の各号に掲げる部 とするも を削 の <u></u> b) 。 の ட を *の* 「業務規 類 削 を削 を削 ŋ を「に掲げる品 b, *Ø*) ŋ 程 同 . 表 四 を 同 同表二の 0 ご表三の 下に 0) 「農産物等」 項 中 \neg 目 項 項 法 花き 中 中 に改 第十三条第三 食 に改め、 水 部 め、 肉 産 部 を 物 部 同 花 を 同 条

れ九条から第十四条までを削る。

条を第四条とする。

第三章 業務につ 1 7 0) 規制及び監督」 を 「第三章 業務に 0 1 ての監督等」 に改める。

第十五条から第二十四条までを削る。

第二十 五 条中 規 則 を 東京 然都規則 以 下 規 則 という。 に、 一 前 条第 項 <u>の</u> を 地方卸 売市場 13 お 7 取 'n 扱

第二十五条の二を削る。

う」に改め、

第三章中

-同条を

第

五条とする

る。

てい 第二十六条第一 る場合に限 る。 項中 以 下同じ。)に」に、 「この条例」 を 「法及びこの条例」 「行なう」を「行う」に改め、 に、 卸売業者に」 同条を第六条とし、 を 卸 元業者 卸 第二十六条の二を第七条とす 売をする 市 0) 開 設 者 を兼

第二十七条中 「 又 は 地 方 卸 売 市 場におけ る卸 売 0) 業務」 及び 「又は卸 売業者」 を削 b) 同 条を第八条とし、 第三章 中 同 条

次に次の一条を加える。

(認定の取消し)

第九条 知事 は、 開 設者 が 次の各号 のいずれ かに該当することとなつたときは、 法第十三条第 項の認定を取り 消さなけ n ば

ならない。

一 その業務を執行する役員が、暴力団員等であるとき。

開設者が暴力団員等をその業務に従事させ、 又はその業務の補助者として使用 してい るとき。

開設者がその業務活動について暴力団員等により支配を受けているものであると認められるとき。

第二十八条を削る。

 \equiv

第二十九条中「行なう」を「行う」に改め、第四章中同条を第十条とする。

第三十条及び第三十一条を削る。

第三十二条の見出し中

「許可等」を「認定等」に改め、

同条中

「第四条若しくは第七条第一項の許可若しくは第十二条第

四号から第六号まで、 項若しくは第二項の認可 第九条第四号から第六号まで、第十二条第四項第四号から第六号まで及び同条第六項第四号から第六号 。 以 下 「許可等」という。)」を「認定等」に、 「許可等を」 を「認定等を」に、 「第五条第 項第

まで」を「第三条各号又は第九条各号」に改め、同条を第十一条とする。

第三十三条中 「許可等」 を「認定等」に、「第五条第一 項第四号から第六号まで、 第九条第四号から第六号まで、 第十二条

第四 項第四号から第六号まで及び同条第六項第四号から第六号まで」を「第三条各号又は第九条各号」に改め、 同条を第十二

条とする。

第三十四条を削り、第三十五条を第十三条とする。

附則

1 この条例は、令和二年六月二十一日から施行する。

2 この条例 の施 行の日前に、この条例による改正前の東京都 地 方卸売市場条例 (以 下 「改正前の条例」という。) 又は改正

の条例に基づく規則の相当規定によってしたものとみなす。 前の条例に基づく規則によってした処分、手続その他の行為は、この条例による改正後の東京都地方卸売市場条例 改正後の条例」という。)又は改正後の条例に基づく規則中これに相当する規定があるときは、 改正後の条例又は改正後 以 下

(提案理由)

和四十六年法律第三十五号) 卸売市場法及び食品流通構造改善促進法の一 の改正に伴い、 地方卸売市場における業務についての規制に係る規定等を改める必要がある。 部を改正する法律 (平成三十年法律第六十二号)の施行による卸売市場 法 昭